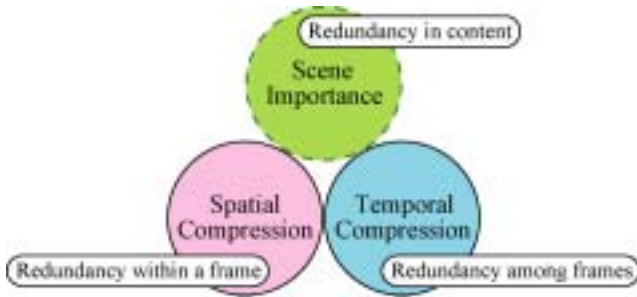


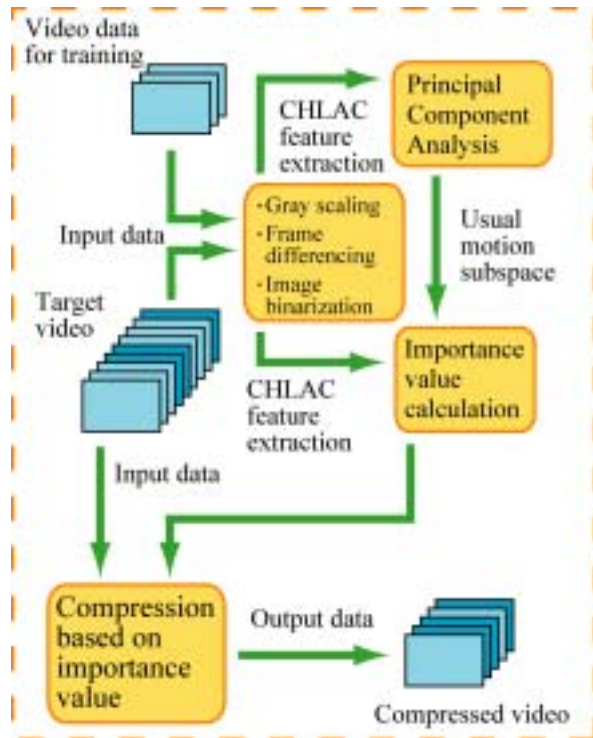
動画の内容にまで踏み込んだ圧縮法

シーンの重要度に応じて符号化効率を適応的に変化させる圧縮

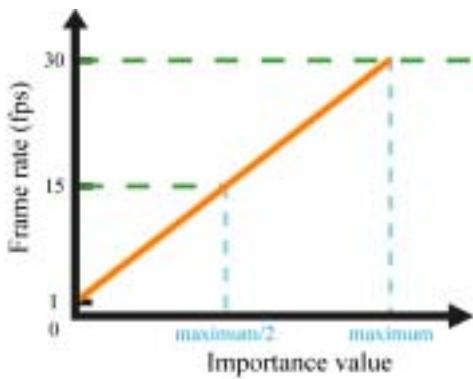
筑波大学 / 坂部 史生 (独)産業技術総合研究所 / 村川 正宏・小林 匠・樋口 哲也・大津 展之



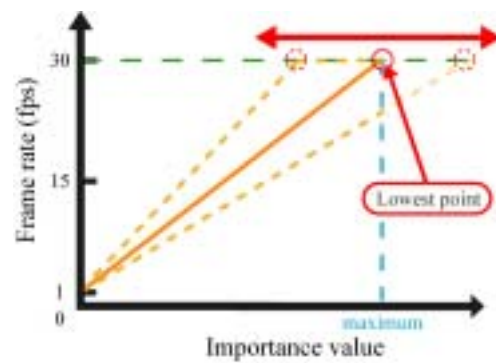
第1図 提案手法位置付け



第2図 本手法の処理の流れ



第3図 重要度に応じたフレームレートの対応付け



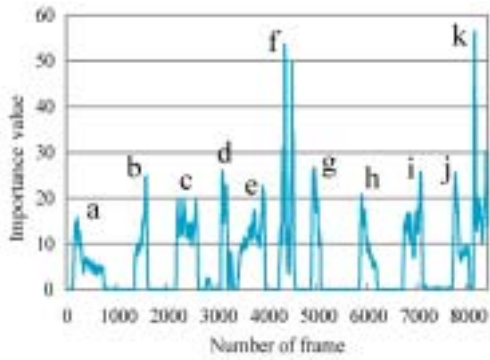
第4図 最大フレームレートを割り当てる下限ポイントの可変例



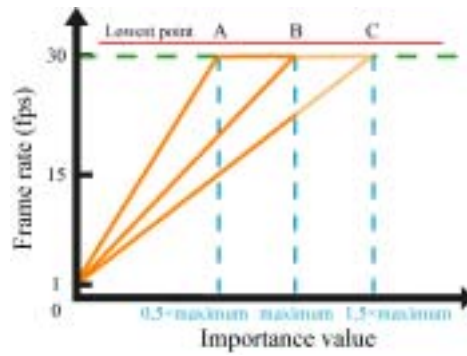
写真1 サンプル動画像



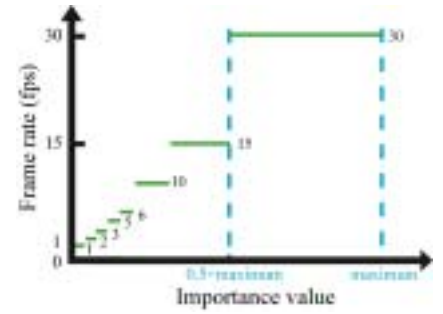
写真2 柵を乗り越える行動



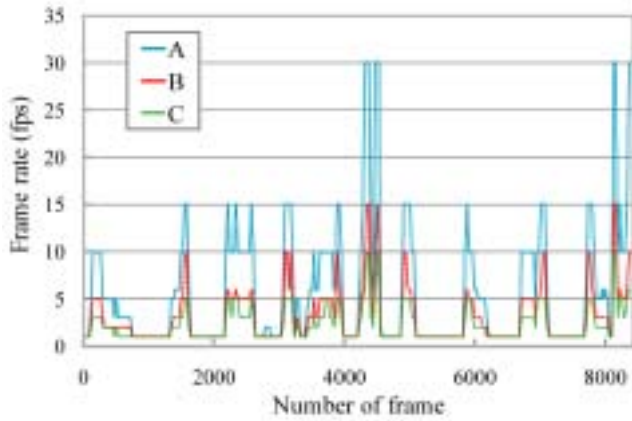
第5図 サンプル動画画像から算出された重要度



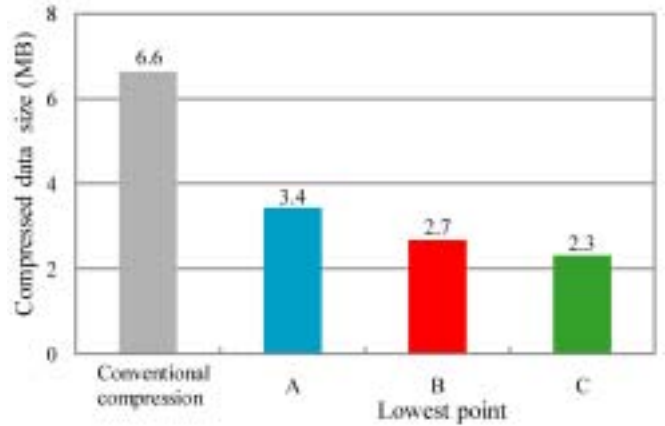
第6図 実験に用いた下限ポイントの設定



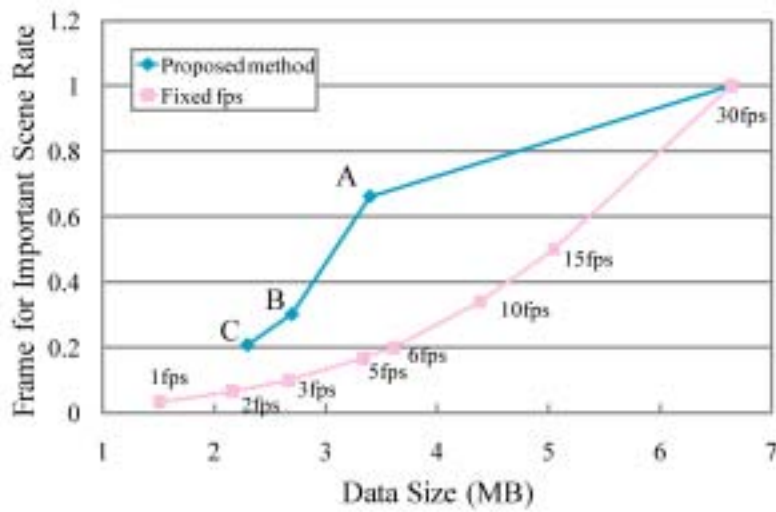
第7図 フレームレートの割り当て方 (下限ポイント「A」の場合)



第8図 サンプル動画画像に割り当てられたフレームレート



第9図 提案手法によるデータ量圧縮効果



第10図 両手法の重要なシーン区間のフレーム数